

うちの学校

ええとびよ♡map

徳島県高校生探究活動ガイドマップ



徳島県の公立高等学校等所在地 マップ

香川県

高知県

- 西部**
- 29 名西高等学校
 - 30 名西高等学校定時制課程
 - 31 吉野川高等学校
 - 32 川島高等学校
 - 33 阿波高等学校
 - 34 阿波西高等学校
 - 35 穴吹高等学校
 - 36 脇町高等学校
 - 37 つるぎ高等学校
 - 38 池田高等学校
 - 39 池田高等学校定時制課程
 - 40 池田高等学校辻校
 - 41 池田高等学校三好校

- 中部**
- 1 城ノ内中等教育学校
 - 2 城西高等学校
 - 3 城東高等学校
 - 4 城南高等学校
 - 5 城北高等学校
 - 6 徳島北高等学校
 - 7 徳島市立高等学校
 - 8 城西高等学校神山校
 - 9 徳島科学技術高等学校
 - 10 徳島科学技術高等学校定時制課程
 - 11 徳島商業高等学校
 - 12 徳島中央高等学校
 - 13 定時制課程夜間部
 - 14 定時制課程昼間部
 - 15 通信制課程
 - 16 鳴門高等学校
 - 17 鳴門高等学校定時制課程
 - 18 鳴門渦潮高等学校
 - 19 板野高等学校

- 南部**
- 3 阿南光高等学校
 - 4 那賀高等学校
 - 21 小松島高等学校
 - 22 小松島西高等学校
 - 23 小松島西高等学校勝浦校
 - 24 富岡東高等学校
 - 25 富岡東高等学校定時制課程
 - 26 富岡東高等学校羽ノ浦校
 - 27 富岡西高等学校
 - 28 海部高等学校



徳島県の公立高等学校・中等教育学校では、学校の特色や魅力を活かし、生徒の興味関心に応じて課題を設定する探究のプロセスを意識した学習活動に取り組んでいます。各学校の取組は、若者ならではのアイデアが地域の活性化に貢献するなど評価をされており、また、生徒自身が「自ら考え・行動する力」を育むことにつながっています。

徳島県教育委員会では、学習活動の深化に向けて、多様な魅力ある取組の学校間での共有と、産官学等の幅広い主体等の連携可能な協力者とのつながりの構築を支援するため、「うちの学校ええんじょ♡map」を作成しました。

冊子を御覧の皆さまには、コラボレーション等で学校の活動に協力いただける場合に、御連絡いただけると幸いです。

※「ええんじょ」は阿波弁で「いいのよ」という意味です。

目次

① 城ノ内中等教育学校	1	②1 小松島高等学校	13
② 城西高等学校	2	②2 小松島西高等学校	13
③ 阿南光高等学校	3	②3 小松島西高等学校勝浦校	14
④ 那賀高等学校	4	②4 富岡東高等学校	14
⑤ 城東高等学校	5	②5 富岡東高等学校定時制課程	15
⑥ 城南高等学校	5	②6 富岡東高等学校羽ノ浦校	15
⑦ 城北高等学校	6	②7 富岡西高等学校	16
⑧ 徳島北高等学校	6	②8 海部高等学校	16
⑨ 徳島市立高等学校	7	②9 名西高等学校	17
⑩ 城西高等学校神山校	7	③0 名西高等学校定時制課程	17
⑪ 徳島科学技術高等学校	8	③1 吉野川高等学校	18
⑫ 徳島科学技術高等学校定時制課程	8	③2 川島高等学校	18
⑬ 徳島商業高等学校	9	③3 阿波高等学校	19
徳島中央高等学校		③4 阿波西高等学校	19
⑭ 定時制課程夜間部	9	③5 穴吹高等学校	20
⑮ 定時制課程昼間部	10	③6 脇町高等学校	20
⑯ 通信制課程	10	③7 つるぎ高等学校	21
⑰ 鳴門高等学校	11	③8 池田高等学校	21
⑱ 鳴門高等学校定時制課程	11	③9 池田高等学校定時制課程	22
⑲ 鳴門渦潮高等学校	12	④0 池田高等学校辻校	22
⑳ 板野高等学校	12	④1 池田高等学校三好校	23

1 徳島県立城ノ内中等教育学校



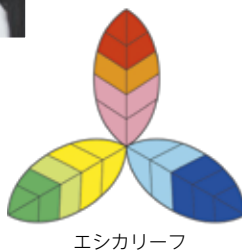
■「エシカル・チャレンジ」研究活動

「総合的な探究の時間」を活用して、エシカル消費やSDGsを推進するための実践研究に取り組んでいます。大学や企業の協力をいただきながら研究に取り組み、成果はポスターセッションにて発表しています。



■エシカリーフの普及活動とアプリ開発

県内のICT企業と連携しながら、葉っぱのエシカルマーク「Ethicaleaf（エシカリーフ）」の普及を目指した活動と、デジタルエシカル宣言「エシカルツリー」の開発に取り組んでいます。



エシカリーフ



■「とくしま・エシカル高校生委員会」活動

他校の生徒と連携してエシカル消費の推進に取り組んでいます。「とくしま国際消費者フォーラム」や「エシカル甲子園」ではパネリスト・運営スタッフとして参加し、全国のエシカルクラブ員と触れ合う機会を持っています。



■今後の展望

一人ひとりが「今、できること」に取り組む中で、エシカル消費が身近になりつつあります。今後はさらなる情報発信や産学官連携などに取り組み、エシカル消費推進に取り組む高校生のプラットフォームとしての役割を担える体制を構築したいと考えています。

〒770-0003

徳島市北田宮一丁目9番30号 TEL : 088-632-3711

URL : <https://johnouchi-ss.tokushima-ec.ed.jp>

2 徳島県立城西高等学校



■伝統文化「阿波藍」の伝承を使命として

伝統文化である阿波藍を教材として取り入れ、タデアイの栽培から天然染料「すくも」の製造、そして「天然灰汁発酵建て」による本藍染めによる製品づくりとその販売に至るまで、一貫した過程を校内で実施しています。



■農産物販売所「そよかぜ」の企画・運営

学校ほ場で栽培・収穫した農産物や加工食品、草花苗、藍染商品を地域の方へ販売する農産物販売所「そよかぜ」では、地産地消はもとより、障がい者就労支援協議会との連携やフェアトレード商品の販売を行っています。

■総合学科の「エシカル消費」探究活動

「エシカル消費」の理解度の低さを課題として捉え、エシカル絵本・エシカル紙芝居の作成と近隣幼稚園等での読み聞かせを実施したり、フードバンクとくしまへの寄贈や服のチカラプロジェクトに取り組み認知度向上を図ります。



城西高校キャラクター
らつくん

■今後の展望

徳島県唯一の農業科と総合学科の併置校として、各科それぞれの魅力と特色を生かした活動を推進し、さらに相互連携を強化することで多岐の教育活動へと繋がられるように、学校教育の柱に位置づけて活動を継続します。

〒770-0046

徳島市鮎喰町二丁目1番地 TEL：088-631-5138

URL：https://josei-hs.tokushima-ec.ed.jp

3 徳島県立阿南光高等学校



■あこうバンブーミクス(中学校出前授業)

地域の課題である放置竹林の竹を有効活用した「ぼてっとライト」は、震度5強以上の揺れを感知するか、倒れるかすると自動で点灯する防災懐中電灯です。県内中学校の要望に応え、技術・家庭科の授業で「ぼてっとライト」製作の出前授業を実施しています。



■あこうバンブーミクス(有機米作り)

地域のNPO法人と連携し、放置竹林の竹を細かく粉砕した竹パウダーを水田に蒔くことで雑草の発生を抑制し、化学肥料や農薬を一切使用しない新たな農法による有機米作りを行っています。

■あこうバンブーミクス (竹紙作り)

放置竹林の竹で校名やホームページのQRコードが印刷された竹紙のはがきや葉を製造しています。葉は地元の中学生や来校者などに配られ、はがきは卒業記念品「ぶるっとライト」のシェードとして利用されています。



■今後の展望

梅雨時期の若竹から採取される竹水について、県内の大学と連携し協働研究を行っています。また、地域最大の避難所として、竹パウダーを活用したバイオトイレ「ぶりフリー」を改良・増産し、地域防災に貢献していきます。

〒774-0045
阿南市宝田町今市中新開10-6 TEL : 0884-22-1408
URL : <https://ananhikari-hs.tokushima-ec.ed.jp>

4 徳島県立那賀高等学校



服活

綺麗な状態でまだ着用できるのに不要となった服を回収し、イベントなどで必要な人に無料で譲渡する活動です。今年で7年目の活動であり、9月現在で16,759着を譲渡できており8.4tのCO₂排出量削減に貢献しています。



服活



不要な服の100%再活用

服活で利用できない状態の悪い服は、リサイクルハンガーやディスプレイ棚に再活用していただける企業に提供しています。また、回収した服の一部は「古着deワクチン」に提供し、ポリオワクチンとして貢献しています。

相生晩茶商品化

地元特産品である相生晩茶製造の一連の過程を体験し、若い世代の方に気軽に飲んでもらえるよう、相生晩茶のティーバッグを商品化しました。イベントで広報・販売を行っています。



■今後の展望

環境に配慮したサステナブルファッションを発信することで、地域社会や環境に配慮できる「人材」を育成できます。また、利用してくださる地域の方々の意識改革にも携わることができ、社会全体を巻き込んだエシカル活動を行うことにつながります。

〒771-5209

那賀郡那賀町小仁宇字大坪179-1 TEL: 0884-62-1151

URL: <https://naka-hs.tokushima-ec.ed.jp>

5 徳島県立城東高等学校



■ クエスト～for future～



探究の見方・考え方を働かせ、現代社会の課題に関する横断的・総合的な学習で、他者と協働し主体的・創造的に思考・行動できる資質・能力を養い、国内外で活躍できる「グローバル人財」に必要な力を育成しています。



■ 国際交流

2年に1度のフランスのサン・ジョセフ校との姉妹校交流、夏季のインドネシア研修等があります。2023年度はインドネシアでの現地研修を行いました。フランス研修は2024年度から現地研修が再開されます。

〒770-0853

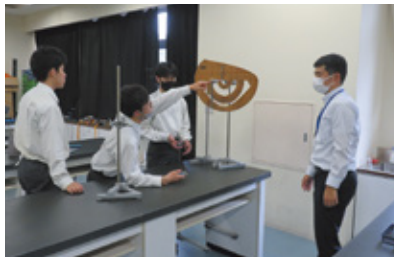
徳島市中徳島町一丁目5番地 TEL：088-653-9111

URL：<https://joto-hs.tokushima-ec.ed.jp>

6 徳島県立城南高等学校



■ 応用数理科「理数探究」による課題研究



徳島大学と連携したテーマ決めの研修会を2回実施し、生徒の興味関心に応じた課題研究を実施しています。検証実験を全理科教員でサポートするとともに、地域の専門家や大学教員と連携し、実施しています。

■ 普通科「未来探Q」による課題研究

SSHの手法を生かし、生徒の興味関心に応じた課題研究を実施しています。大学と連携しデータサイエンスを用いたアンケート分析、ものづくりや地域課題解決など、調べ学習に終わらない課題研究を行っています。



〒770-8064

徳島市城南町二丁目2番88号 TEL：088-652-8151

URL：<https://jonan-hs.tokushima-ec.ed.jp>

7 徳島県立城北高等学校



■ 〈普通科〉 JOHOKU×SDGs

「徳島県から考える 城北高校からできる」SDGsを「JOHOKU×SDGs」として、探究学習に取り組んでいます。1年生で課題設定、2年生で廃野菜の商品化など企業等と共にアクションを起こし、3年生で論文にまとめます。

■ 〈理数科学科〉

たくましい理系人材の育成

基礎実験・出前講座・県外研修などを通して、じっくり楽しく理科を学び、科学に関する身近な疑問をテーマとして課題研究に取り組んでいます。これまで、鳴門金時やコウノトリ、かずら橋など徳島に関する研究にも取り組みました。



〒770-0003

徳島市北田宮四丁目13番6号 TEL：088-631-8105

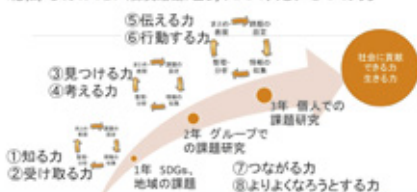
URL：https://johoku-hs.tokushima-ec.ed.jp

8 徳島県立徳島北高等学校



■ Kitako Take Off Project(K-TOP)

北高でのK-TOP(探究活動)と身につけたい8つの力



K-TOPでは、SDGsからその解決策を考察します。課題研究をグループや個人で取り組み①知る力②受け取る力③見つける力④考える力⑤伝える力⑥行動する力⑦つながる力⑧よりよくなろうとする力を養います。



■ 異文化理解・英語4技能の育成

英語の4技能をバランス良く高める授業を行っています。グローバル人材として、社会で活躍できる確かな英語力をすべての生徒が身に付けられるようにしています。オーストラリアでの語学研修やEnglish Dayを行っています。

〒771-1153

徳島市応神町吉成字中ノ瀬40-6 TEL：088-698-8004

URL：https://tokushimakita-hs.tokushima-ec.ed.jp

9 徳島市立高等学校



■ 高大連携(甲南大学)



「関西湾岸SDGsチャレンジ」に参加し、甲南大学生と本校生が、地域の課題解決に取り組んでいます。本年度は「徳島には、阿波踊り以外何も無い!?!」をテーマとし、SDGsの観点から「知られざる魅力」を提案します。

■ 産学官連携(株式会社メルカリ)

株式会社メルカリの協力を受け、課題解決学習に取り組んでいます。地域事業者の新商品開発と販売戦略の探究から、徳島県産品を使用した「阿波晩茶チョコロス」の開発と、「EC化」による販路拡大を目指します。



〒770-0872

徳島市北沖洲一丁目15番60号 TEL: 088-664-0111

URL: <https://www.tokushima-m-hs.ed.jp>

10 徳島県立城西高等学校神山校



■ 神山小麦の栽培と商品開発



耕作放棄地「まめのくぼ」をフィールドに、神山町で種をつないできた神山小麦やソバを栽培しています。また、それらを素材に加工品の開発に取り組んでいます。

■ 木の温かさを伝えるプロジェクト

地元産の木材の有効利用を目的に、アクセサリ作りに取り組んでいます。身につけることを通して、木の良さや温もりを感じてもらいたいです。



〒771-3311

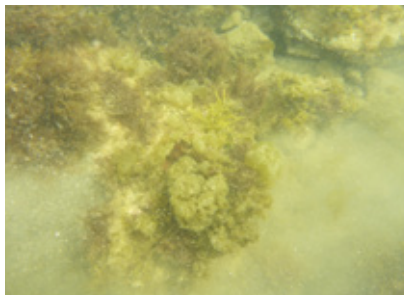
名西郡神山町神領字北399番地 TEL: 088-676-0029

URL: <https://joseikamiyama-hs.tokushima-ec.ed.jp>

11 徳島県立徳島科学技術高等学校



■ 県南漁場における藻場の再生の研究



漁場では藻場(海藻の群落)の「磯焼け」に悩まされており、藻場の再生の研究に取り組んでいます。水中ドローンと陸上ドローンを使ってモニタリングを行い、植食性生物の駆除や海藻の生育に取り組んでいます。



■ 教室の換気効率の研究

教室の模型を用いて、効果的な換気方法の研究を行っています。エアコンを使用しながら感染症対策で換気を行う必要があります、エアコンの暖気や冷気を残しながら換気できる窓の開け方の最適化を目指しています。

〒770-0006

徳島市北矢三町二丁目1番1号 TEL : 088-631-4185

URL : <https://tokushima-hst.tokushima-ec.ed.jp>

12 徳島県立徳島科学技術高等学校定時制課程



■ ペーパーログ(紙で作る丸太)製作機



新聞紙など廃紙のリサイクルとしてペーパーログに注目しました。紙をふやかし、圧縮・乾燥して丸太状に成形加工し、燃料として再利用するための機器を製作するなど、持続可能なものづくりに取り組んでいます。



■ 非常用簡易段ボールトイレの製作

廃段ボールのリユースとして非常時に活用が可能な「簡易段ボールトイレ」を製作しました。耐荷重・重量・収納時のサイズ・組み立てやすさ等を考慮して製作し、防災や自助・共助の意識を高めることができました。

〒770-0006

徳島市北矢三町二丁目1番1号 TEL : 088-631-4188

URL : <https://tokushima-phst.tokushima-ec.ed.jp>

13 徳島県立徳島商業高等学校



■ 校外徳商デパートの取組



徳商デパートの運営を通して、商品の企画から開発、販売までの一連の活動を体験し、商業の基本的な能力を養うとともに、望ましい職業観や勤労観を醸成します。SDGsや地域課題を意識し、徳島県の活性化にも貢献します。



■ 商品開発の取組

上勝町特産で、その希少性から「幻の果実」と呼ばれる「ゆこう」を使ったプリンを開発しました。商品を通じて町の魅力を発信し、地域や経済を活性化することを目的として、地元の菓子店と協力して販売しています。

〒770-0862

徳島市城東町一丁目4番1号 TEL : 088-623-0461

URL : <http://tokusho.tokushima-ec.ed.jp>

14 徳島県立徳島中央高等学校定時制課程夜間部



廃食用油回収プロジェクト

夜間部エシカルクラブでは、
使用済み食用油を回収しています。
その活動は

その油、まだ使えます。

使用済み食用油の出し方

徳島中央高校 夜間部エシカルクラブ

■ エシカルクラブの活動(廃食用油の回収)



徳島市の資源物回収団体に登録し、地域の廃食用油回収ステーションとして活動しています。捨てられるものを資源として再利用することにより、エシカル消費行動の実践に取り組んでいます。



■ エシカルクラブの活動 (PTA研修会企画)

毎年実施されるPTA研修会の内容をエシカルクラブで企画し、エシカルクッキング等を実施して、参加者のみなさんにエシカル消費行動についての理解を深めていただいています。

〒770-0006

徳島市北矢三町一丁目3番8号 TEL : 088-631-1332

URL : <http://tokushimachuo.tokushima-ec.ed.jp>

15 徳島県立徳島中央高等学校定時制課程昼間部



■ 災害対応力向上を目指して



災害時に率先して行動できる資質を身に付けることを目標に、テント設営やメスティンでの炊飯等の実践的学びを行っています。活動を重ねる毎に、他者と協働して最善策を導き出す力が身についています。

■ 命をつなぐ救命手当

部活動や総合的な探究の時間において、様々な応急手当や、毛布や衣服で作成した担架による搬送訓練等を通し、災害時に「救命の連鎖」をつなぐ役割が担えるよう取組を行っています。



〒770-0006

徳島市北矢三町一丁目3番8号 TEL : 088-631-1332

URL : <http://tokushimachuo.tokushima-ec.ed.jp>

16 徳島県立徳島中央高等学校通信制課程



■ ゴミ問題・3Rについて考える(公共)



NPO法人エコみらいとくしまより講師をお招きし、徳島県のゴミ問題の現実と課題やゴミの量と質の問題等について御講演いただきました。感想をHPに掲載し、意見の共有と深化ができるようにしています。

■ 身近な素材を利用しよう (地域芸術研究)

「探究の広場」のテーマとして、徳島県の文化施設等を紹介しています。生徒は各自訪問して地域文化を紹介したり課題を発見したりするレポートを作成しています。「阿波和紙伝統産業会館」等に訪問しました。



〒770-0006

徳島市北矢三町一丁目3番8号 TEL : 088-631-1332

URL : <http://tokushimachuo.tokushima-ec.ed.jp>

17 徳島県立鳴門高等学校



■ 地域の課題解決策を提言



フィールドワークや鳴門市の「生涯学習まちづくり出前講座」等を通して地域の現状を学び、グループで地域が抱える課題を探り、活性化につながる解決策を探究し提言します。

■ 地域と連携した主権者教育

公民科において身に付けた社会的な見方や考え方を活用し、「子育て支援」「企業誘致」「公共交通機関の利便性の向上」など街づくりに関する提案書を、多様な視点を想定しながら作成し、鳴門市長、市議会に提出します。



〒772-0002

鳴門市撫養町斎田字岩崎135-1 TEL : 088-685-3217

URL : <https://naruto-hs.tokushima-ec.ed.jp>

18 徳島県立鳴門高等学校定時制課程



■ 地元の文化に親しむ(文化の継承)



地元鳴門には約230年前から伝わる伝統工芸として大谷焼があります。水甕などの大物陶器が有名ですが、本校にある陶芸室を利用して、先生を招き、お皿や茶碗といった小物の製作を授業の一環として行っています。

■ 身近なことから(ゴミの削減)

レジ袋の有料化が進み、エコバックの需要が高まっています。販売されているものを購入するのではなく、必要なものは自分たちで作り、製作したバックを使用することで日常的にゴミの削減問題に取り組んでいます。



〒772-0002

鳴門市撫養町斎田字岩崎135-1 TEL : 088-685-3219

URL : <https://naruto-phs.tokushima-ec.ed.jp>

19 徳島県立鳴門渦潮高等学校



■ 「とくしまの魅力」「私の考える社会課題」発信



1年次は「鳴門に学ぶ地域学」で、阿波の玄関として繁栄した撫養街道を実際に歩いて学び、地元徳島に関するプレゼンテーションを取りまとめ、3年次は、自分の興味関心に基づく課題研究について発表しています。

■ 職業体験 キャリアアップ



10月中旬に、2年次全員を対象にインターンシップと大学訪問をそれぞれ2日間実施しています。インターンシップでは、約50社の地域企業の協力のもと、働く体験を通して、将来の進路を考える大変貴重な機会になっています。

〒772-0032

鳴門市大津町吉永595番地 TEL : 088-686-4577

URL : <https://narutouzushio-hs.tokushima-ec.ed.jp>

20 徳島県立板野高等学校



■ 板野町魅力発見プロジェクト①



板野町には、らーんずita農というグループがあります。自分たちで板野町の魅力やSDGsについて調べ学習を行い、講演会でらーんずita農の取組を知ること、板野町の魅力について学びたいという意識が高まりました。

■ 板野町魅力発見プロジェクト②

各農家でフィールドワークを行い、「板野町魅力発見プロジェクトMAP」を作成しました。そこで得た知識から、板野町の地域活性やSDGsについて探り、板野町の魅力を深め発信することを目的として活動しています。



〒779-0102

板野郡板野町川端字関ノ本47 TEL : 088-672-1101

URL : <https://itano-hs.tokushima-ec.ed.jp>

21 徳島県立小松島高等学校



■ 生徒授業(オープンスクール)



総合的な探究の時間では、生徒が独自の切り口で別々のテーマを設定しています。オープンスクールでは、助言を基に自由な発想で探究した成果を、生徒が先生役となって中学生に伝え、探究的な取組への興味を深めました。



■ 生徒授業(中学校への出前授業)

近隣中学校3校への出前授業でも生徒が先生役となっています。数学と理科の教科横断的な探究「重心の面白さ」の授業では、厚紙を鳥形に切って重心を予測・発見するなど、中学生と高校生が学びの相互作用を得ています。

〒773-0010

小松島市日開野町字高須47-1 TEL : 0885-32-2166

URL : <https://komatsushima-hs.tokushima-ec.ed.jp>

22 徳島県立小松島西高等学校



■ 阿波藍の継承と普及活動に向けて



徳島伝統の藍染め文化の継承と県民のみならず多くの人へ広めるため、様々な活動に取り組んでいます。タデ藍の栽培を始め、交流活動、藍染め商品の製作・販売、藍染め衣装でのショー開催等を通して普及しています。



■ ミニカフェ+で地域を元気に!

年4回、地産地消の野菜たっぷりメニューを低価格で提供し、地域を元気にしています。毎回テーマを決め、献立作成から提供まで、生徒が主体となって熱心に取り組んで今年で15年。これからも頑張ります。

〒773-0015

小松島市中田町字原ノ下28の1 TEL : 0885-32-0129

URL : <https://komatsushimanishi-hs.tokushima-ec.ed.jp>

23 徳島県立小松島西高等学校勝浦校



■ 檀原棚田の保全活動



標高約600m、上勝町生実には「日本の棚田100選」や「重要文化的景観」に選出された檀原棚田があります。1区画100㎡のオーナーになって、田植え、草刈り、稲刈りを行い、約30kgの精米をいただいています。

■ 808農園プロジェクト

休耕田を活用し野菜を育てたり、花を咲かせたりしています。本年度は、学校で育てた野菜を使ったレトルト野菜カレーを開発中で、防災食としての利用や道の駅に新設予定の子ども食堂で提供するプロジェクトが進行中です。



〒771-4305

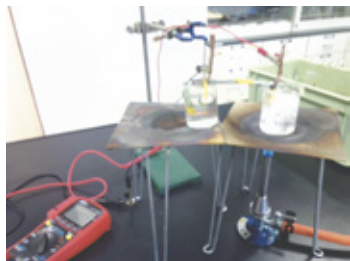
勝浦郡勝浦町大字久国字屋原1番地 TEL : 0885-42-2526

URL : <https://komatsushimanishi-katsura.tokushima-ec.ed.jp>

24 徳島県立富岡東高等学校



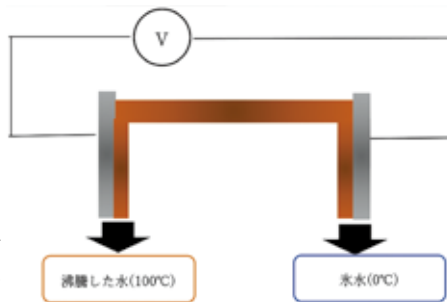
■ SDGsに関わる探究課題の取組



持続可能な開発目標(SDGs)に係わる国際社会、日本及び地域の諸問題を解決するための方策を探究課題に設定し、アンケートやインタビュー、観察、実験、専門家からのアドバイス等を基に探究に取り組んでいます。

■ ゼーベック効果による発電の実用化

ゼーベック効果とは、異なる2つの金属を接触させ、接触部に温度差を発生させることで電位差が生じる現象です。予備実験では高温部が負極となり、電圧の振幅が大きくなりました。工場の廃熱を利用した発電を考えています。



〒774-0011

阿南市領家町走寄102-2 TEL : 0884-22-2120

URL : <https://tomihakigashi-hs.tokushima-ec.ed.jp>

25 徳島県立富岡東高等学校定時制課程



■ 植物由来プラスチックの活用



「石油資源の節約」と「CO₂排出量削減」に貢献する「植物由来プラスチック」があります。それを使用したレジ袋を作成し、自分自身が使用することによりエシカル消費行動の啓発活動を展開しています。

フード・
マイレージ

「バーチャル
ウォーター」

「地産地消」

農産物産地産品を
地域で消費しようとする取り組み



■ 全校調理実習を通じたエシカル消費

人参・椎茸・さつまいも等の県産食材を利用した全校調理実習(キーマカレー)で、食材の地産地消に関する掲示をするなど、フードマイレージやバーチャルウォーターを小さくし、エシカル消費につながることを学んでいます。

〒774-0011

阿南市領家町走寄102-2 TEL : 0884-33-2118

URL : <https://tomiokahigashiteiji-hs.tokushima-ec.jp>

26 徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校



■ 不要布を使用した藍染め作品



衣料製造工場の残布や家庭の不要布を藍染めして、看護実習先の病院や特別養護施設の患者や利用者の皆様に使用していただいています。人工肛門の袋カバー、気管切開の箇所に着くスカーフやトートバックなどを製作しました。



■ 自給率100%の米粉の魅力を発信

国際情勢の影響による小麦粉の価格高騰を受け、徳島産100%の米粉を使用した菓子等を文化祭やホームページで紹介しています。食の安全保障やグルテンフリーの健康食材について考える機会を共有したいと考えています。

〒779-1101

阿南市羽ノ浦町中庄市50番地1 TEL : 0884-44-2054

URL : <https://tomihigashihanoura-hs.tokushima-ec.edu.jp>

27 徳島県立富岡西高等学校



■ スペシャリストアカデミー



「積極的に先進技術を学び、将来の役に立てたい」という生徒の気持ちを育み高めるための魅力的な講演会を、地元企業の方に依頼し、年間2回実施しています。



■ トップリーダーセミナー

地域で活躍する起業家や専門家15人から、多岐にわたる分野の話聞いた後、自分の課題研究に関する質問をし、研究の深化を図っています。

〒774-0030
阿南市富岡町小山18-3 TEL : 0884-22-0041
URL : <https://tomiokanishi-hs.tokushima-ec.ed.jp>

28 徳島県立海部高等学校



■ 京都賞授賞式・記念講演会への参加



科学や技術、思想・芸術の分野に貢献した方々に贈られる「京都賞」の受賞式・記念講演会に参加しています。最先端の研究や受賞者の人生観に触れることで、探究心を養う機会にしています。



■ 商品開発 ～つなげる つなげる地域の絆～

海陽町の地域活性化のため、地元企業の株式会社丸本と連携し、同社のNB商品を用いたメニュー開発やPR活動に取り組んでいます。開発したメニューは、地元の飲食店や菓子店での販売を目指しています。

〒775-0203
海部郡海陽町大里字古畑58-2 TEL : 0884-73-1371
URL : <https://kaifu-hs.tokushima-ec.ed.jp>

29 徳島県立名西高等学校



■ エシカル消費基礎講座



本校の総合的な探究の時間は3年間を通してエシカル消費をテーマとして展開しています。1年生2学期の「エシカル消費基礎講座」では、様々な見識を持たれた外部の方の講義を通して知識を得ながら探究のタネを蓄えます。

■ 藤波発表会

2年生では探究のタネに基づいたグループ探究活動を展開しています。中間発表には外部の方を招きアドバイスをいただきます。代表グループによる最終発表（藤波発表会）を12月に石井町中央公民館で開催しています。



〒779-3233

名西郡石井町石井字石井21-11 TEL：088-674-2151

URL：<https://myozai-hs.tokushima-ec.ed.jp>

30 徳島県立名西高等学校定時制課程



■ エシカルクラブ活動



専門家を講師に招き、探究的な学習に生かしています。学校の畑で育てた藍を活用した藍染めの活動では、これまで、Tシャツやエコバッグの染めを行いました。また、野菜の栽培やその活用方法を探究し、実践に生かしています。

■ データ分析に挑戦

予測困難な時代の中で情報を取捨選択して、生き抜く力を育むため、データ分析に取り組んでいます。高校生ビッグデータ活用コンテスト等に応募し、データから情報を読み解く力が意思決定につながることを目指しています。



〒779-3233

名西郡石井町石井字石井21-11 TEL：088-674-2164

URL：<https://myozai-phs.tokushima-ec.ed.jp>

31 徳島県立吉野川高等学校



■ 小さな布に大きな想いをこめて



布マスクをリメイクしたキッチンクロス
やはたき等の製作方法をホームページで公
開し、その普及やエシカル消費の啓発に努
めています。取組を通じ、衣生活のあり方
を見直し、ものを大切にすることを育ん
でいます。



■ シャインマスカット摘粒果の有効活用

規格外果房や摘粒果をフルーツパックとして
販売することで、食品ロスの軽減に努めていま
す。また、これらを原材料として、地
元食品企業や福祉団体と連携を図り、
様々な商品開発に取り組んでいます。

〒776-0005

吉野川市鴨島町喜来681-9 TEL : 0883-24-2117

URL : <https://yoshinogawa-hs.tokushima-ec.ed.jp>

32 徳島県立川島高等学校



■ 持続可能な新しいサービスの提案に向けて



マイナビキャリア甲子園に参加して、企業の諸課題につ
いて「自分ならその企業の強みをどう活かせるか」の視点で考
え、「より良い社会の実現のための持続可能な新しいサービ
ス提案」の取組から、課題解決力を養います。



■ 『桑』産業の創出

「地域資源を活用した産官学連携に
よる総合的『桑』産業の創出」と題
し、地元スイーツ店、市役所、本校生
が連携して「桑の葉ジェラート」を
開発し、吉野川市のふるさと納税返
礼品として、全国に広めていきます。

〒779-3303

吉野川市川島町桑村367番地3 TEL : 0883-25-2824

URL : <https://kawashima-hs.tokushima-ec.ed.jp>

33 徳島県立阿波高等学校



■ 小高連携による食育の取組



高校生が出身小学校で「先輩」として小学生に食育に関する「出前授業」を行い、地域の食材や特産品、地産地消の意義などを伝えました。その内容は、お弁当づくりなど、小高双方での今後の取組にも活かされる予定です。



■ 音楽を通した子どもの居場所づくり

地域づくりに取り組む地域の方々とのボランティアを通してつながった高校生が、子どもの居場所づくりのイベントにおいて、「あわカルテット」というグループを結成し、音楽を通して子どもの居場所作りの活動に参加しています。

〒771-1493

阿波市吉野町柿原字ヒロナカ180 TEL : 088-696-3131

URL : <https://awa-hs.tokushima-ec.ed.jp>

34 徳島県立阿波西高等学校



■ 地元企業等と連携したインターンシップの実施



インターンシップを通して、望ましい職業観や勤労意欲等を身に付けることを目的として実施しています。生徒たちが自分と社会の関わりについて真剣に考え、学んだことを進路決定に活かせる貴重な機会となっています。



■ 地域と連携したエシカル消費

阿波市産の野菜「阿波ベジ」について子ども食堂や阿波市役所等で広報活動を行いました。文化祭では、規格外野菜を利用した乾燥野菜を使って豚汁を提供するなどフードロス削減も含めたエシカル消費について学ぶことができました。

〒771-1701

阿波市阿波町下喜来南228-1 TEL : 0883-35-3131

URL : <https://awanishi-hs.tokushima-ec.ed.jp>

35 徳島県立穴吹高等学校



■ ジーニアス世界農業遺産フードコンテスト



にし阿波の「さるなし」と「シコクビエ」、愛媛の「紅まどんな」を使った、スーパーフードパイを考案し、「GOODすぎてジーンとしたで賞」を受賞しました。商品化に向けて料理研究家に試作を重ねていただいています。



■ 急傾斜地でのフィールドワーク

そばの播種から刈取や、そば打ちを地域の人に教えていただきながら行っています。また、NPO法人「二と八」とともに茶畑の保全活動や「茶染め」を行い、傾斜地の生活を学んで発信しています。

〒777-0005
美馬市穴吹町穴吹字岡33 TEL : 0883-52-2108
URL : <https://anabuki-hs.tokushima-ec.ed.jp>

36 徳島県立脇町高等学校



■ にし阿波の傾斜地農耕システムの科学的考察



世界農業遺産に認定されている「傾斜地農耕システム」についてIoT等を利用し、科学的にその効果の証明を目指しています。美馬市やその郷等の協力を得て、計測する農地の紹介や発表の場を提供いただいています。

■ 高齢者とともに地元食材の商品化

「天然酵母の店SAKURA」経営者に協力をいただき、近所の高齢者とともに美馬市名産のブルーベリーを使ったジャムなどを作っています。今後は高齢者と高校生と農家のコラボによる商品化を目指します。



〒779-3610
美馬市脇町大字脇町1270-2 TEL : 0883-52-2208
URL : <https://wakimachi-hs.tokushima-ec.ed.jp>

37 徳島県立つるぎ高等学校



校内施設の老朽化改修工事について



校内で老朽化が進んでいる箇所を、生徒自らが計画的に整備しています。まずは、風化により斜面崩壊が進むプール周辺の土擁壁です。コンクリート擁壁を制作し、擁壁前面に芝張りを施し環境美化にも取り組んでいます。

3DCG アニメーション実習

2年前に導入した3DCG制作ソフト「Blender」を用いて、昨年度から株式会社TIDE様より外部講師を招聘し、学校周辺のさだみつゆうゆう館や貞光駅をバーチャル空間に再現する取組を実施しています。



〒779-4101

美馬郡つるぎ町貞光字馬出63-2 TEL : 0883-62-3135

URL : <https://tsurugi-hs.tokushima-ec.ed.jp>

38 徳島県立池田高等学校



みよしの音



地域の方の協力を得て「伝承の音」「民謡」「方言」「生活音」を収録し、音旅占ガチャを作成します。みよし地域への観光客を呼び戻す土産に活用します。



三好市の方言

三好市は香川・愛媛・高知各県と接し、隣り合う集落で異なる言葉が使われることもあります。人口減少が続く今だからこそ、三好市で育まれてきた貴重な文化である方言を調査しなければならないと思っています。

〒778-8506

三好市池田町ウエノ2834番地 TEL : 0883-72-1280

URL : <https://ikeda-hs.tokushima-ec.ed.jp>

39 徳島県立池田高等学校定時制課程



■ 地域を知る学習「地域とエシカル金融」



地元企業が取り組んでいるSDGsの活動を事例として挙げ、持続可能な社会づくりについて探究しました。学んだことを自分事として捉え、学校で取り組んでいるエコ活動やボランティア活動の意義を啓発しました。

■ 地域を知る学習「地域と防災」

防災に関するアンケートを全日制・定時制の教職員と生徒に実施し、その結果を考察しました。実際に避難所等で必要となる物資などを検証し、地域住民の防災・減災の意識向上のための取組について提案しました。



〒778-8506

三好市池田町ウエノ2834番地 TEL：0883-72-1312

URL：<https://ikeda-phs.tokushima-ec.ed.jp>

40 徳島県立池田高等学校辻校



■ 新しいビジネスアイデアの考案



学びの深化と実践のため、「全国高等学校ビジネスアイデア甲子園」に応募します。2種類の飲料が飲める「ダブルドリンクボトル」や、リモコンで高さ調整できるカーテンレール等、グループで商品の工夫に取り組みます。

■ 介護と防災について考える

在宅介護を受ける高齢者や障がいのある方を対象とする避難訓練に参加するとともに、補助犬や災害救助犬を支援している団体とも連携し、介護と防災について学び、自分たちができることを取り組みます。



〒779-4802

三好市井川町御領田61番地1 TEL：0883-78-2331

URL：<https://ikeda-tsuji.tokushima-ec.ed.jp>



■ 夏秋イチゴの周年栽培に関する研究

食農科学科では、低標高ほ場や猛暑でも安心して夏秋イチゴ生産ができる栽培技術の研究に取り組み、従来の促成栽培と組み合わせた「イチゴの周年栽培」を目指しています。また、イチゴワインの開発を通して県内外にアピールをしています。



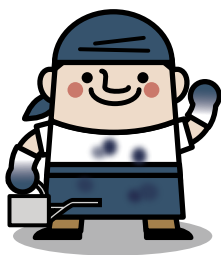
■ ホンシメジの菌床栽培技術の確立

環境資源科では、人工栽培が難しいとされるホンシメジを、シイタケに変わる地元特産品とすることを目的に研究が進められています。地元林業研究グループへの技術移転を果たし、培養施設の整備や技術者育成等が順調に進んでいます。

〒779-4701

三好市池田町州津大深田720番地 TEL : 0883-72-0805

URL : <https://ikeda-miyoshi.tokushima-ec.ed.jp>



発行：徳島県教育委員会学校教育課

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

TEL : 088-621-3135 FAX : 088-621-2882

Mail : gakkoukyouikuka@pref.tokushima.jp



徳島県マスコット
すだちくん

徳島県教育委員会では公式SNSを開設しています。
県内公立学校の魅力・特色ある活動も紹介していますので、
ぜひ、ご覧ください。

X(旧) Twitter



Instagram



Facebook

